

自主防瓦版

東海地区合同避難訓練及び防災フェア

東海地区自主防災組織（梶本幸延東海地区会長）は、令和六年十一月十七日（日）各避難場所及び東海コミュニティセンターにて合同避難訓練及び防災フェアを行いました。

8時半に大地震・津波が発生したとの想定で地区住民は、各地震・津波避難場所へ避難しました。避難場所の学校では、地震解錠ボックスの説明を受けました。

避難訓練終了後、東海コミュニティにて防災フェアを開催しました。梶本会長のあいさつ後、東海分団による放水展示、国交省による車両展示・ビデオ放映、防災土ネットワークによる新聞紙スリッパ作成・防災クイズ、女性消防隊の



【AED操作中】



【川島小学校へ避難完了】



【新聞紙でスリッパ作成】



【あいさつする梶本会長】



【女性消防隊と放水】



【東海分団による放水展示】



【煙中歩行しました！】



【国交省によるビデオ放映】

2025年
1月16日
(第147号)

延岡市
自主防災組織
連絡協議会
事務局
☎22-7105

結成しました

自主防災組織率
組織数
281組織
組織率

85.10%
令和6年7月8日
現在

防災訓練は災害
時に役立ちます

Topics

延岡市ホームページに「自主防災組織を考える」を掲載しています。「延岡市 自主防瓦版」で検索してみてください。

西階町あおい区防災講話

西階町あおい区自主防災組織（佐藤鉄二会長）は、令和六年十一月十七日（日）南方東コミュニティセンターにて防災講話を行いました。はじめに、地震について防災推進員から講話を受けました。能登半島地震や日向灘地震の特徴や対策について理解することができました。次に、火災予防について説明を受け、注意点などを確認することができました。

富美山北団地区防災訓練

富美山北団地区自主防災組織（中村克幸会長）は、令和六年十一月二十四日（日）稻荷神社東側及び北団地公民館にて防災訓練を行いました。8時55分に地震が発生したとの想定で中村会長から各役員へ避難するように連絡すると各役員が笛を吹いて地区住民に稻荷神社へ避難するように誘導を開始しました。稻荷神社では、各組ごとに整理して人員を



【稲荷神社へ避難完了！】

桜ヶ丘千代ヶ丘区防災訓練

把握しました。その後、公民館へ移動して防災推進員から地震時の対応・健康管理についての防災講話、心肺蘇生法及びAED取扱い、応急手当について説明を受け、訓練を終了しました。

桜ヶ丘千代ヶ丘区自主防災組織（新地和明会長）は、令和六年十二月一日（日）千代ヶ丘第1街区公園にて防災訓練を行いました。各区で受付を実施した後、防災推進員から耐震対策グッズ及び防災バッグの説明、防災資機材の操作、心肺蘇生法及びAED取扱いを実施しました。「防災バッグの中に常備薬名を袋に記載して常備薬を入れている」と話す住民もいました。



【各区ごとに受付】



【防災グッズの確認】



【防災資機材の組立て】



【心肺蘇生法】

鯛名区地震・津波避難訓練

鯛名区自主防災組織（日野喜久男会長）は、令和六年十月二十七日（日）各津波避難場所にて地震・津波避難訓練を行いました。97名の方が参加しました。

金堂ヶ池・西階南区合同防災講話

金堂ヶ池区自主防災組織（高田裕満会長）及び西階南区自主防災組織（中村慎二会長）は、令和六年十二月一日（日）に金堂ヶ池公民館で合同防災講話を行いました。

防災推進員から令和6年に発生した災害の紹介を教訓に、普段からの備えの重要性やハザードマップから西階地区の災害リスクなどの説明がありました。また、西階公園内に建設された多目的屋内施設（ワイワイアリーナ）について説明があり普段は、スポーツ施設として活用され、災害発生時には「後方支援拠点」として運用されることを理解しました。

その後、昨年の防災訓練に引き続き心肺蘇生法及びAEDの取扱い要領を体験しました。最後に段ボールベットの組立て及び屋内テントを見学するなどして防災講話を終了しました。



【防災意識を高めよう】



【段ボールベット組立て】



【多くの参加者でした】

防災訓練・講話等予定

2月16日（日）
・オリエントタウン富美山
防災訓練
午前9時～ 区内公園

●延岡市防災フェスタ
2月2日（日）
午前10時～午後4時
イオン延岡店駐車場

*昨年より延岡市文化センター
駐車場からイオン延岡店駐車場
に会場変更になってます

●延岡花物語2025
「このはなウォーク」
2月22日（土）
2月23日（日）
午前10時～午後4時
五ヶ瀬川河川敷

☆防災資機材交付式
2月14日（金）
午後2時～
消防本部2階視聴覚室

防災訓練、防災講話の日程調整や内容等については、いつでも受け付けています。
また、地区防災計画作成及び自主防災組織結成についても対応しています。お気軽にお問い合わせください。

出前講座

自主防災組織の育成と拡大のための出前講座

- ・内容：自主防災組織の必要性と役割分担及び地域に合わせた防災教育や訓練等の指導（講話・ビデオ・各種訓練・防災グッズ作成等）
- ・会場：各地域（公民館など）
防災研修センター
- ・申し込み先：消防本部
警防課 警防係
TEL22-7105
FAX31-0303

- 宮崎県防災士出前講座
- ・内容：宮崎県内のご希望の会場に防災士を派遣し、体験学習や講演を中心に防災・減災についての講座を実施
 - ・申し込み先：宮崎県防災士ネットワーク
TEL0985-55-0477
FAX0985-55-0467

塩浜なぎさの丘区防災訓練

塩浜なぎさの丘区自主防災組織（酒井四男会長）は、令和六年十一月十日（日）に同区内で津波避難訓練を行いました。

午前8時に大地震が発生し大津波警報が発令された想定で、避難呼びかけの放送を聞いた皆さんは、それぞれ経路を声掛け合いながら徒歩で指定された避難場所に向かいました。親子での参加もあり、防災意識の高さを確認出来ました。その後、恒富第2分団第32部（徳丸康彦部長）による火災予防啓発の町内放送を聞いて、津波避難訓練を終了しました。



【避難完了しました】 【緊張してます】

西階すみれ団地区防災訓練

西階すみれ団地区自主防災組織（工藤会長）は、令和六年十一月九日（土）に団区内で防災訓練を行いました。スモークハウスで煙中歩行体験や水消火器を使った初期消火訓練の後、防災資機材の取扱い要領を実践し防災訓練を終了しました。



【家族でチャレンジ】

熊野江小学校・南浦中学校・熊野江町区合同津波避難訓練

熊野江小学校（内田由美子校長）、南浦中学校（酒匂慎一郎校長）、熊野江町区自主防災組織（堀田祐吉会長）は、令和六年十一月十二日（火）に熊野江小学校校庭及び屋上で地震・津波避難訓練を行いました。

午前10時過ぎに「日向灘沖で震度6強の地震が発生した」との想定で訓練を開始しました。激しい揺れを感じた児童生徒は、自分の身を守るシエイクアウトを行った後、避難を呼び掛ける放送が流れると、速やかに熊野江小学校の校庭に集合しました。校庭で熊野江町区住民と合同した行動で屋上に避難しました。

堀田会長から「避難する気持ちを強く持って、命を守る行動に心掛けてほしい」と総括があり、合同津波避難訓練が終了しました。



【ライフジャケットよし】



【落ち着いて昇ります】



【屋上避難の様子】